

平成28年10月6日

エネコムが「iCD (iコンピテンシ ディクショナリ)活用企業認証制度」において中四国地方で初めて「Gold★(ゴールド シングルスター)」認証を取得

株式会社エネルギー・コミュニケーションズ(本社:広島県広島市, 取締役社長:熊谷 鋭, 以下「エネコム」)は, 平成28年10月6日付で「iコンピテンシ ディクショナリ(以下「iCD」)活用企業認証制度」における「Gold★(ゴールド シングルスター)」認証を中四国地方で初めて取得しました。

エネコムは, 独立行政法人情報処理推進機構(東京都文京区, 理事長:富田 達夫, 以下「IPA」)が提供するiCDを活用し, 情報システム本部に所属する社員を対象とした, 新たな人財育成システムを構築・運用するなど積極的にiCD活用推進に取り組んできました。

こうしたエネコムでの取り組み成果が, 特定非営利活動法人スキル標準ユーザー協会(東京都千代田区, 会長:石島 辰太郎, 以下「SSUG」), 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会(東京都港区, 会長:荻原 紀男, 以下「CSAJ」), 一般社団法人福岡県情報サービス産業協会(福岡県福岡市, 会長:藤本 宏文, 以下「FISA」)の3団体が認定するiCD活用企業認証制度において「Gold★」と認証され, 平成28年10月6日に認定書がSSUG高橋専務理事より授与されました。

認証レベルは, 「Blue」, 「Silver」, 「Silver Plus」, 「Gold★」, 「Gold★★」, 「Gold★★★」の6段階で, 「Gold★★★」はまだなく, 「Gold★★」は全国で3社, 「Gold★」はエネコムを含め全国で12社, 中四国地方ではエネコムが初めての認証企業となります。

iCDとは, 企業においてITを活用するビジネスに求められる業務(タスク)と, それを支えるIT人財の能力や素養(スキル)を「タスクディクショナリ」, 「スキルディクショナリ」としてIPAが定義したもので, 企業における経営戦略や人財戦略の推進に活用が期待されています。

エネコムは, iCD活用の先進企業として社内のIT人財育成を推し進めるとともに, iCDの社会的普及に取り組んでまいります。

【参考URL】

・iCDオフィシャルサイト(IPA)

<https://icd.ipa.go.jp/icd/>

・iCD活用企業認証制度(SSUG)

<http://www.ssug.jp/about/000198.php>

本件に関するお問い合わせは, 下記までお願いします。

情報システム本部 開発センター

担当: 廣川

TEL:050-8201-1729

E-Mail:t-hirokawa@enecom.co.jp